

クォータ科目の履修はどうするの？
英語、数学、物理の講義科目では、入学時に受けるプレースメントテストの結果により、第1クォータで履修する科目が決まります。必修科目までは自動的に履修登録されるので、春学期の履修登録期間には第1クォータと第2クォータ、秋学期の履修登録期間には第3クォータと第4クォータの履修科目を日本工大サポータルで確認しましょう。「応用解析」「物理Ⅱ」「化学Ⅰ」「化学Ⅱ」は登録期間に自分で履修登録をする必要があります。「工学基礎物理実験」は、履修するクォータが指定されるので確認しておきましょう。

クォータ科目はどうやって成績が出るの？
各クォータが終了するとすぐに可否が出ます。（ただし、成績はセメスターごとに出ます。）第1クォータの科目に合格したら第2クォータは次の科目に進み、不合格なら合格するまで第2クォータ以降も同じ科目を履修し直します。各教科の必修科目が合格するまで履修科目が自動的に更新されます。第1クォータが終了したら、第2クォータで履修する科目をサポータルで確認しましょう。

クォータ科目の必修科目って？
英語科目の「リーディングスキルⅠ」「リーディングスキルⅡ」、数学科目の「数学」、物理科目の「物理Ⅰ」「工学基礎物理実験」が必修科目です。

クォータ科目は進級とどんな関係があるの？
基幹工学部と先進工学部は必修科目の「数学」と「物理Ⅰ」の単位を修得しないと2年になれません。応用化学科は、これらの科目に加えて「化学Ⅰ」と「化学Ⅱ」の単位修得も2年への進級要件となっています。建築学部は2年になるためには言語系科目で2単位と理数系科目で4単位が必要です。2年から3年になるときは、どの学部でもクォータの必修科目を全て修得している必要があります。

クォータ科目 Q&A コーナー

Q プレースメントテストの結果で指定された科目の、前の段階/次の段階の科目からスタートできますか？

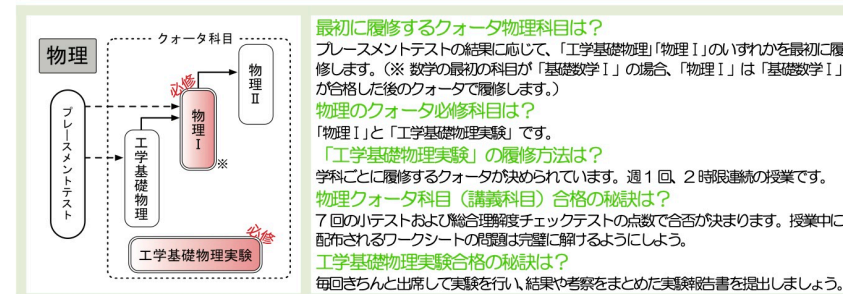
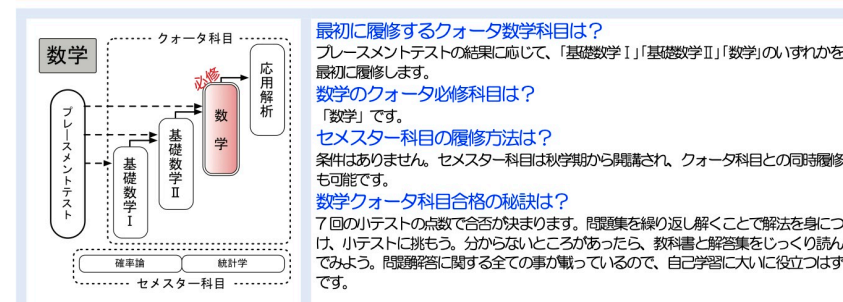
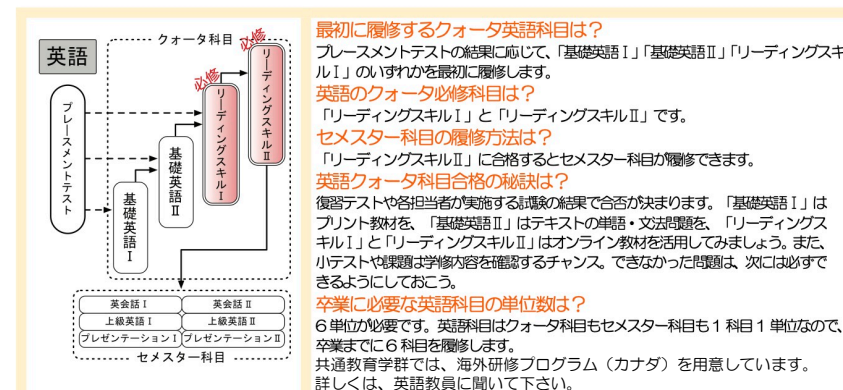
A プレースメントテストの結果で決められた以外の科目からのスタートはできません。自動登録された科目を履修しよう。（後から前の段階の科目を履修することもできません。）

Q 履修登録画面で第1クォータの物理科目が空欄になっていますがどうしてですか？

A プレースメントテストの結果で「物理Ⅰ」スタートとなっているけど、数学の条件を満たしていないので、第1クォータでは物理科目を履修することはできない、という事だよ。第1クォータで「基礎数学Ⅰ」に合格することを前提に、第2クォータには「基礎数学Ⅱ」と「物理Ⅰ」が自動登録されているよ。



その他の情報は
共通教育学群ウェブサイト
でチェック！



化学 「化学Ⅰ」は第1・第3クォータに、「化学Ⅱ」は第2・第4クォータに開講され、いずれも選択科目です。履修する順番はどちらからでも構いません。応用化学科はこの2科目が2年への進級要件になっています。

【学修支援センター】

チューターの先生が、問題集やプリントを使い各教科の基礎を個別に指導してくれます。不得意な教科や苦手な分野の基礎固めに最適です。特に「基礎英語Ⅰ」「基礎数学Ⅰ」「工学基礎物理」を履修する人は、積極的に活用しましょう。



【日本工大サポータル】

科目の履修状況に応じて、補習や支援センターでのサポートの指示を個別に出します。履修登録や成績の確認だけでなく、教員からの授業の連絡や呼び出しなどもサポータルを通じて行われるので、毎日チェックする習慣をつけましょう。

クォータ科目「ものづくり基礎実習Ⅰ」の受講については p.4 を読んでください▶▶▶